

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(単位:円)		実施状況	効果
						うち臨時交付金充当額		
1	在宅ワーク推進事業	役場における業務継続性を高め、また庁内感染リスクを抑制するため、在宅勤務用端末と在宅勤務対応の通信ネットワークを整備するもの	R2.5.8	R2.7.31	2,750,000	2,700,000	在宅勤務用端末を10台整備し、在宅勤務に係る環境を整備	在宅勤務の環境を整備したことで、庁内における新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減することができた。
2	必需物品供給事業①	入手困難となっているマスクを町内全世帯を対象に1世帯当たり10枚のマスクを配布し、市中感染を防止するもの	R2.4.15	R2.5.29	7,246,018	7,200,000	町内11,681世帯にマスクを配布	町内全世帯へマスクを配布したことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
3	必需物品供給事業②	入手困難となっているマスク・消毒液を社会福祉施設・児童福祉施設・自治会(館)などへ配布し、福祉関連施設等における感染を防止するもの	R2.4.15	R2.11.30	1,433,660	1,430,000	マスク、消毒液等を社会福祉施設2箇所、まちづくり協議会拠点施設7箇所、49自治会長(うち自治会館4箇所)へ配布	各施設へマスクや消毒液を配布したことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
4	必需物品供給事業③	入手困難となっているアルコール消毒液の代用として、次亜塩素酸水を町から住民に対し配布し、市中感染を防止するもの	R2.5.8	R2.5.15	593,256	590,000	次亜塩素酸水を住民に対して7,423L配布	次亜塩素酸水を配布したことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
5	避難所衛生用品備蓄事業	避難所における衛生環境を保つために必要な資機材等を備蓄する	R2.6.10	R3.3.15	4,105,333	4,100,000	避難所用衛生用品としてマスク125,000枚、隔離用テント12張、エアーマット120枚、生理用品150セット、子ども用紙おむつ6セット、大人用紙おむつ6セットなどを備蓄	各避難所へマスク等を配備したことで新型コロナウイルス感染症対策を強化することができた。
6	商工業活性化事業	町内のテイクアウトやデリバリーが可能な店舗等をホームページやチラシで紹介する支援事業「テイクアウトデリバリープロジェクト」を商工会が実施するための支援	R2.4.1	R3.3.31	600,000	600,000	猪名川町商工会がR2.4～R3.3の期間で、テイクアウトデリバリー事業及びグルメクーポン事業を実施	新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ地域経済の活性化を図ることができた。
7	休業要請事業者経営継続支援	県と協調し、休業要請等に応じた中小法人・個人事業主の事業継続を支援	R2.5.8	R2.11.16	8,300,000	8,300,000	101件の事業者に対して支援を実施	緊急事態宣言の発出に係る休業要請に多くの事業者が協力いただくことができた。
8	消防資器材整備事業	消防職員の感染防止のための資機材を整備するもの	R2.5.12	R2.12.22	3,225,200	3,220,000	オゾン水生成器及びオゾンガス発生装置各1台などを整備	新型コロナウイルス感染症の感染リスクが高い消防職員の感染防止に寄与した。
9	観光事業の活性化	収束後の町内観光事業活性化のため、観光協会が必要とする人材を雇用し、観光事業活性化による地域経済回復を図る	R2.7.1	R3.3.31	2,061,509	2,060,000	会計年度任用職員を1名雇用	No.23の事業と合わせ、コロナ禍で落ち込んだ町内観光事業の活性化を図ることができた。
10	緊急対応型雇用創出	失業者、内定取消者を対象とした会計年度任用職員の採用	R2.6.9	R3.3.31	2,255,062	2,250,000	会計年度任用職員を1名雇用	新型コロナウイルス感染症の影響で発生した失業者、内定取消者に対して雇用を創出することができた。
11	がんばる農産物販売農家応援給付金	道の駅営業時間短縮、学校給食停止などにより販路が縮小され苦境に陥っている農家に対し給付金を支給	R2.7.1	R2.10.28	4,922,855	4,900,000	給付金を244名の農家に対して給付した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けていた農家に対して支援を行ったことで、農家の生活維持に寄与した。
12	体育施設再開準備協力金	指定管理者制度で運営している体育施設の再開に向けて、感染予防に必要な衛生用品、設備改修等の経費を支援	R2.6.23	R2.7.8	5,052,000	5,000,000	指定管理制度で運営している体育施設2施設を支援	指定管理者を支援したことで新型コロナウイルス感染症により休業していた体育施設を感染対策を施したうえで再開し、コロナ禍においても感染拡大防止を図ることができた。
13	保健センター衛生環境の確保	保健センターの健診スペースなどの衛生環境の確保に必要な空間除菌脱臭機等の設置	R2.7.20	R2.9.18	1,107,920	1,100,000	スリッパ殺菌灯付きロッカー、オゾン除菌脱臭機を設置	保健センターにおける新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
14	小中学校の夏休み短縮時の教育環境の確保	小中学校の夏休み短縮に伴う7月下旬～8月の授業実施に備え、児童生徒の体調管理のため各学校の体育館にスポーツクーラーを2台ずつ設置	R2.6.26	R2.7.14	3,850,000	3,850,000	各小中学校のスポーツクーラーを2台ずつ設置	新型コロナウイルス感染症の影響で夏休み期間中に登校した児童生徒の教育環境を確保することができた。
15	図書館パワーアップ事業	在宅時間を有意義に過ごす外出抑制につなげるため、図書館の蔵書を増やすとともに、図書予約システムの改修を行うまた、図書消毒機を設置し、衛生環境の向上に努める	R2.5.15	R3.2.22	5,714,723	5,700,000	図書除菌機2台整備及び図書などの購入、図書予約システムの改修を実施	図書館の蔵書を増やしたことで、コロナ禍における町民等の外出抑制を図ることができた。
16	学校給食費会計補助	学校臨時休業による4月以降の給食食材キャンセル分について、猪名川町学校給食費会計へ補助する	R2.6.19	R2.7.22	164,570	100,000	学校給食費会計に対して支援を実施	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている猪名川町学校給食費会計を支援したことで、町内の幼稚園・小中学校における完全給食を継続できた。
17	GIGAスクール構想事業	児童生徒1人1台の端末整備、小学校オンライン学習支援システムの導入	R2.5.28	R3.3.31	39,946,830	39,940,000	町内小中学校の児童生徒全員に端末を整備、オンライン学習支援システムを町内4小学校に導入	コロナ禍においても学びの継続を確保することができた。
18	GIGAスクール構想事業	遠隔・オンライン学習の環境整備	R2.7.29	R2.8.31	5,709,000	5,700,000	各小中学校に電子黒板等を整備	コロナ禍においても学びの継続を確保することができた。

No.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(単位:円)		実施状況	効果
						うち臨時交付金充当額		
19	水道事業会計繰出・補助	新型コロナウイルス感染症による影響に対し、町民の経済的負担を軽減するため、水道料金を減免するもの	R2.5.1	R3.3.24	16,000,000	16,000,000	4ヶ月分(5~8月分)の水道料金減免に係る費用の一部を猪名川町水道事業会計に繰出金として支払い	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける町内事業者及び町民の生活を支援することができた。
20	要・準要保護児童生徒就学支援事業	就学援助対象世帯に対して、家庭学習のための通信料相当額を今年度限りで支援する	R2.6.1	R3.3.31	1,750,000	1,700,000	就学援助対象の175名に対して支援	経済的理由によりオンライン通信学習環境の整備に対して支援をしたことで、コロナ禍においても学びの継続を確保することができた。
21	広報誌臨時号発行	臨時広報を全戸配布し感染拡大防止を図る	R2.4.10	R2.8.6	611,086	600,000	コロナ感染拡大防止を目的に臨時広報を2回発行	臨時広報の発行により、町内の新型コロナウイルス感染症拡大防止を図ることができた。
22	Web会議システム導入	役場における業務継続性を高め、また庁内感染リスクを抑制するため、Web会議システムを整備するもの	R2.11.18	R3.2.26	3,081,650	3,000,000	Web会議システムの導入、関連機器の整備	Web会議システムを整備したことで、庁内における新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減することができた。
23	観光高揚事業費	収束後の町内観光事業活性化のため、観光基盤強化を図り観光事業活性化による地域経済回復を図る	R2.9.23	R3.3.31	2,990,300	2,900,000	観光協会において11月1日、11月8日、11月15日に「恋人の聖地完成記念イベント」を大野アルプスランドにて実施	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内観光事業の活性化を図ることができた。
24	大野アルプスランド整備事業	収束後の町内観光事業活性化のため、阪神間最高峰753mの大野山山頂にある大野アルプスランドをリニューアルし、観光事業活性化を図る	R2.10.1	R3.12.28	111,080,200	68,816,000	大野アルプスランドの駐車場舗装、給水設備の整備、トイレ棟及び炊事棟棟の建て替え等を実施	新型コロナウイルス感染症の収束後の町内観光事業の活性化を図ることができた。
25	公共施設の衛生対策	公共施設の衛生対策として、消毒液購入、サーキュレーターなど備品購入、網戸設置、トイレ手洗い水栓の自動化などを行う	R2.4.9	R3.2.1	22,220,712	22,220,000	各公共施設に消毒液、体温測定顔認証端末等を整備したほか、網戸の設置、トイレ手洗い水栓の自動化を実施	公共施設における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に寄与した。
26	公共施設の衛生対策	公共施設の衛生対策として、消毒液購入、マイクなど備品購入、網戸設置、トイレ手洗い水栓の自動化などを行う	R2.9.3	R3.3.31	7,236,630	7,200,000	各公共施設に消毒液、体温測定顔認証端末等を整備したほか、網戸の設置、トイレ手洗い水栓の自動化を実施	公共施設における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に寄与した。
27	避難所感染症対策	避難所の衛生対策として、間仕切り、折り畳みベッドなどを購入	R2.5.1	R2.9.16	4,777,575	4,700,000	避難所用テント型間仕切り250張、キャンプ用ベッド50台を各避難所に配備	避難所における新型コロナウイルス感染症対策を強化することができた。
28	農業基盤安定	本町特産品である「そば」の生産者を支援するために、JAが導入するそば用コンバイン、乾燥機の補助(JA20%、町80%)	R3.2.1	R3.3.29	5,808,000	5,800,000	JAにおいてそば用コンバイン1台、乾燥機1台を購入	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内そば農家を支援することができた。
29	ニューノーマル(新生活様式)開始支援事業	感染を予防するため、事業所における接触感染や飛沫感染などの防止対策にかかる経費を補助	R2.10.1	R3.3.15	22,816,000	22,800,000	156件の事業者に対して支援を実施	町内事業所における新型コロナウイルス感染症対策を図ることができた。
30	いながわ元氣アップ消費喚起支援事業	消費喚起支援事業としてプレミアム率50%の商品券を発行一般商品券とリフォーム券の2種類を発行	R2.12.1	R3.2.28	92,428,854	92,400,000	一般お買い物券12,179セット(1セットあたり1万円)、リフォーム券244セット(1セットあたり10万円)を販売	新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んでいた地域経済の活性化を図ることができた。
31	指定管理者休業要請協力金	町内公共施設で利用料金制の指定管理者に対して、休業対応後の再開を支援する	R2.12.25	R3.3.31	9,200,000	9,200,000	指定管理制度で運営している2施設に対して支援を実施	町が行った休業要請により休業した公共施設の指定管理者に対して経済的支援を行うことで、施設再開後において指定管理者が十分な体制で施設の運営を行うことができた。
32	マイナンバーカード取得促進	マイナンバーカード申請用専用端末を導入することで申請者と職員との接触機会の縮小を図るとともに、カード取得の促進を図る	R2.10.29	R2.11.26	965,800	900,000	マイナンバーカードオンライン申請補助端末1台などを整備	マイナンバーカード申請受付事務における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に寄与した。
33	活動支援継続負担金	近隣2市1町で運営している阪神北こども急病センターの活動継続支援負担金	R2.11.10	R3.3.31	3,829,900	3,800,000	阪神北こども急病センターへ活動継続支援として負担金を支払い	コロナ禍においても阪神北こども急病センターの運営を継続することができた。
34	福祉サービス事業所事業継続支援事業	福祉サービス事業所の再開に向けて、感染症予防に必要な衛生用品、設備改修等の経費を支援	R2.9.1	R3.3.31	986,000	980,000	4件の事業者に対して支援を実施	町内福祉サービス事業所における新型コロナウイルス感染症対策を図ることができた。
35	すくすくいなっぴ新生児応援特別給付金事業	令和2年4月28日~令和3年3月31日に生まれた新生児1人につき5万円を支給	R2.9.23	R3.3.31	5,600,000	5,600,000	新生児112人に対して給付金を支給	コロナ禍で不安を抱える子育て世帯に対して経済的に支援することができた。
36	感染症拡大防止協力金	交通事業者の感染症予防に必要な衛生用品、設備改修等の経費を支援	R3.3.15	R3.3.31	10,079,000	10,000,000	2件の交通事業者に対して支援を実施	コロナ禍でも感染予防をしつつ通常通りの運行が必要となる交通事業者の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
37	公共交通体制の充実	町実施のふれあいバス、デマンド交通「チョイソコ」実証実験の運行体制の整備を行う	R2.10.9	R3.3.31	24,593,602	24,590,000	ふれあいバスを1台更新したほか、デマンド交通「チョイソコ」運行に係る車両を1台購入	コロナ禍でもふれあいバスの運行を継続できたほか、デマンド交通「チョイソコ」の実証実験を実施することができた。

No.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(単位:円)		実施状況	効果
						うち臨時交付金充当額		
38	公営住宅使用料管理システムの導入	公営住宅使用料管理システムを追加し、コンビニ払いや口座振替を利用可能とし、キャッシュレスの推進を図る	R2.10.7	R3.3.23	1,540,000	1,500,000	公営住宅使用料管理システムを導入	キャッシュレスを推進したことで、支払いの際の接触機会の低減が図られ、町公営住宅の利用者における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に寄与した。
39	幼稚園バス増便	猪名川幼稚園の通園バスを1台追加し、三密を回避する	R2.11.24	R3.3.18	6,802,920	6,800,000	猪名川幼稚園の通園バスを1台購入	通園バス利用者の新型コロナウイルス感染症対策強化をすることができた。
40	修学旅行、校外活動バス増便	小中学校の修学旅行、校外学習バスでの三密を回避する	R2.9.4	R3.3.5	5,296,574	5,200,000	小中学校で実施した社会見学、修学旅行においてバスを利用	小中学校児童生徒の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に寄与した。
41	救急体制の充実	感染症対策を強化した救急車を1台追加	R2.12.4	R3.7.28	38,029,460	19,100,000	救急車(運転室と傷病者室に間仕切りあり、アイソレーター配置)を1台購入	コロナ禍における救急体制を強化し、救急隊員の感染防止に寄与した。
42	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業	県と市町で協調し、県の要請で時短営業に協力した飲食店等の店舗に対し、協力金を支給(要請対象期間1/14~2/7)	R3.3.3	R3.10.27	4,760,000	4,750,000	52件の事業者に対して支援を実施	緊急事態宣言の発出に係る時短営業要請に多くの事業者が協力いただくことができた。
43	子ども・子育て支援交付金	新型コロナ感染症対策に伴う小学校の臨時休業により、平日に午前中から放課後児童クラブを開所するもの	R2.4.7	R2.5.16	3,902,976	1,300,000	令和2年4月9日から5月17日までの間、午前7時30分から午後7時まで放課後児童クラブを開所した	コロナ禍においても児童に対して適切な遊びや生活の場を提供できた。
44	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開等にあたり集団感染のリスクを避けるため、保健衛生用品等を購入するもの	R2.4.9	R2.11.9	873,812	437,000	各小中学校においてアルコール、マスク、消毒液等を購入	小中学校における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に寄与した。
45	学校保健特別対策事業費補助金	学校の感染症対策等を徹底しながら子ども達の学習保障をするもの	R2.4.1	R3.3.31	24,870,744	12,500,000	各小中学校において空気清浄機の設置、手洗いの自動化等を実施	小中学校における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に寄与した。
46	公立学校情報機器整備費補助金	学校の臨時休業等の緊急時においても、学校と児童生徒とのやりとりが円滑にできる環境を構築するもの	R2.7.29	R2.8.31	290,400	145,000	マイク付Webカメラ120個を購入し、各小中学校に配備	コロナ禍においても学びの継続を確保することができた。
47	学校臨時休業対策費補助金	学校の臨時休業で給食中止となったことについて、それに起因する費用を負担するもの	R2.6.29	R2.6.29	573,906	143,000	R2.3.2~3.23の期間に使用予定であった食材等の運約金および給食費返還に伴う経費を補助	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている猪名川町学校給食費会計を支援したことで、町内の幼稚園・小中学校における完全給食を継続できた。
48	児童福祉事業対策費等補助金	新型コロナ感染防止のため、リモートで育児や児童虐待相談を受ける環境を町子育て支援センターに構築するもの	R2.12.16	R3.3.31	1,001,000	500,000	子育て支援アプリにオンライン相談機能を追加、子育てオンライン相談事業に係る端末3台を整備	リモートによる相談業務を実施したことで、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に寄与した。
合計					533,035,037	454,321,000		